

NO.3

株式会社 **西本ミシン**

府中市中須町13番地の6
TEL0847-52-3456(代)
FAX0847-52-4820

■ミシン販売・修理

NO.4

■首無地蔵菩薩

夢のお告げで掘り出されて以来、お参りすれば願いごとが叶うといわれる首の無い地蔵様は「くびなしさん」と呼ばれ、年一回開かれる春の大祭(5月18日)、秋の大祭(11月18日)には多くの参拝客で賑わいます。

TEL0847-43-5732

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

■旧郡役所跡(上下商工会館)

上下町市街の道路沿いに建ち、桁行13m、梁間7.4m、木造2階建ての漆喰造り洋風で、国の登録有形文化財(建築物)。正面中央に突出した玄関ポーチの上部を屋根状に立ち上げ、外壁は2層または3層の縦長窓を配置しています。もと警察署庁舎(旧郡役所跡)で、現在は上下町商工会館となっています。

■矢野温泉公園四季の里キャンプ場

国指定天然記念物「岩海打」がある公園内のキャンプ場。アスレチック広場、せせらぎ広場、木製のソファやテーブルなどの府中家具が置かれたワーケーション用の木造レジャーハウスもあります。

■別記C

上下町天野エニア

■羽高湖サン・スポーツランド & 森林公園

羽高湖サン・スポーツランドは、多目的グラウンド、ミニスコート、ローラースケート場などを備えた自然の遊園地です。隣接する森林公園は、トロピカルな雰囲気からファミリーキャンプまで幅広くあり、2021年4月に新たにワーケーション施設をオープンしました。

■七ツ池自然公園

市街地北方にある亀ヶ岳(伏見山)山頂一帯に七つの池が広がる、大蛇伝説で有名な場所です。市街地が一望できる雄大な景観があり、ハイキング、ウォーキング等市民の憩いの場として利用されています。

■府中市こどもの国ポムポム

木育の拠点施設として、遊具や壁、家具などに木材を多く使用した、木工の町・府中らしさ溢れる児童館。子育て支援や子どもが遊んだり体験したりできる施設となっています。壁と木や水辺の広場もあり、季節によってはお花見や水遊びもできます。

■安楽寺(さつき寺)

別名「さつき寺」と呼ばれ、花の季節になると300種、3,000本のさつきが参道から境内に至るまで色とりどりに咲き誇ります。5月初めには「さつき祭り」が開催されます。

https://fuchu-kanko.jp

■(一社)府中市観光協会 TEL 0847-43-7135

広島県府中市府中559-2 府中地域交流センター(キテラスふちゅう内)

■寺教寺

鎌倉時代に創建された古刹で、境内には文化年間(1804-1818)頃建立された松尾芭蕉の句碑、くづ子のおいももねの句碑などが残っています。鎌倉、上下出身の芭蕉の句碑もあり、江戸時代に栄えた上下俳諧を偲ばせます。

■菖菖寺

鎌倉時代の建物で、境内西側の座禅堂は創建当時より残る唯一の建物です。永禄4年(1561)本堂再建に際し、京都から名工高橋宗守が棟梁家次を招いてつくられた本堂の内陣は、独特の技法により歩くと音を出さず響りの廊下になっています。坐禅堂と響り廊下は、府中市指定の文化財となっています。

■石州街道出口通り

古くは国府が石見の国府に、江戸時代には石見銀山に代官が赴任する為に通った石州街道が残る街並。中国山地からやっとならぬところから名付けられた出口通りには、黒漆や土壁の建物が点在し、茶屋跡や石州街道入山の石碑などが残っています。

■河佐峡パークゴルフ

緑に囲まれた、ゆったり本格18ホールを備えたパークゴルフ場。ライナー設備もあり、子どもからお年寄りまで、初めてでも家族みんなで楽しめます。

■河佐峡 河佐峡キャンプ場

芦田川の上流にある、赤い橋がトレードマークの家族で楽しめる自然の渓谷。キャンプ・デイキャンプ・川泳ぎ・釣りを楽しむ家族連れ等にぴったりの場所です。また、夏にはフーラーライダーや売店等の施設も充実しています。

■神宮寺(あじさい寺)

別名「あじさい寺」として知られる神宮寺は、80種、3,000株のあじさいが秋から下旬にかけて「あじさい祭り」が開催されます。また、境内には地元産生地で発掘出土の土器や昔の生活用具等を展示した資料館もあります。

■あじさい寺 真言宗 御堂派 神宮寺

広島県府中市栗原町2987
TEL0847-45-5118

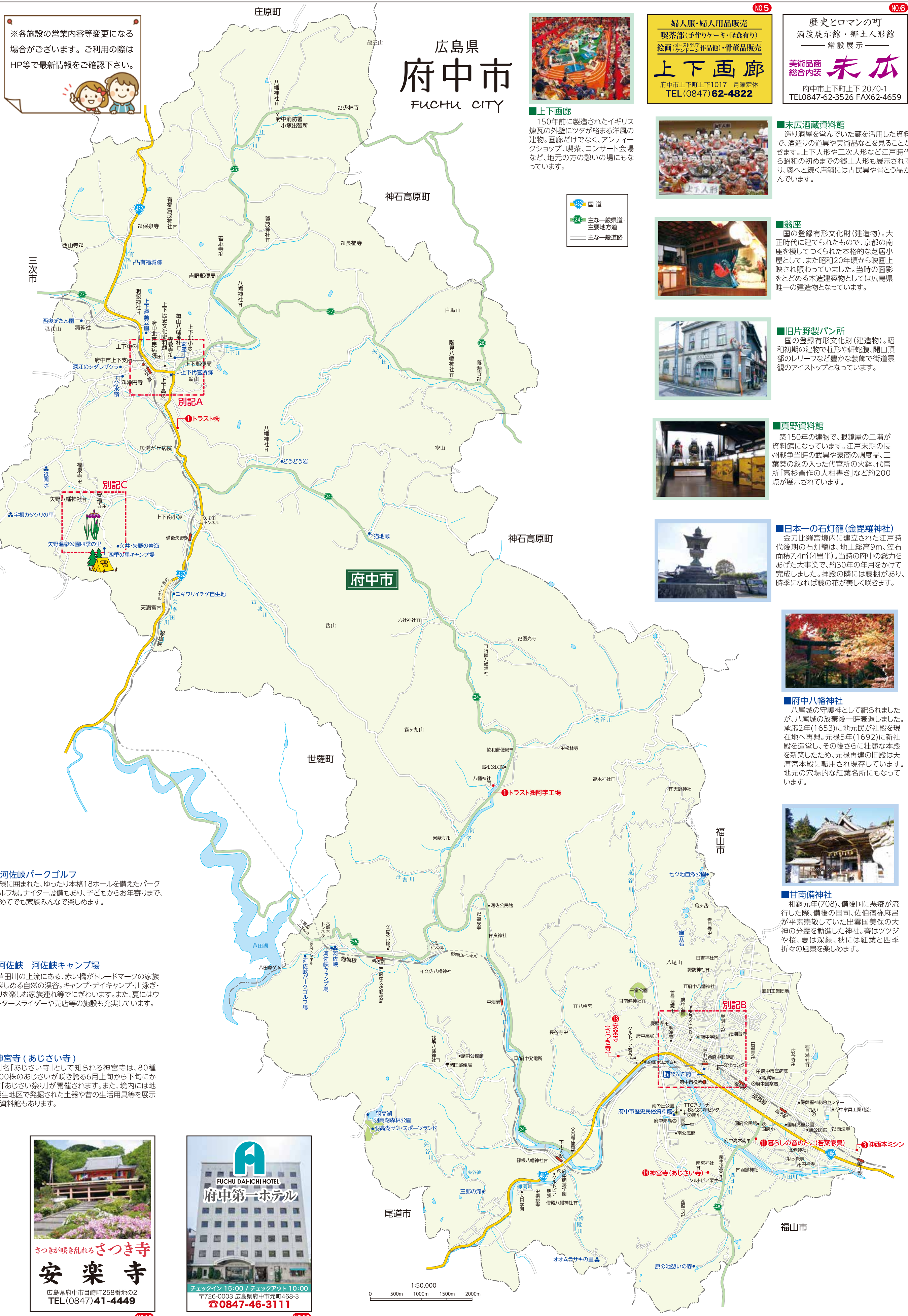
■安楽寺

さつきが咲き乱れるさつき寺

広島県府中市府中町258番地の2
TEL(0847)41-4449

■FUCHU DAI-ICHI HOTEL 府中第一ホテル

チェックイン15:00/チェックアウト10:00
〒736-0033 広島県府中市4-4-33
☎0847-46-3111



NO.5

■上下画廊

婦人服・婦人用品販売
喫茶部(手作りケーキ・軽食有り)
絵画(水彩画・油絵・骨董品販売)

TEL(0847) 62-4822

NO.6

■末広酒蔵資料館

酒造りを営んでいた蔵を活用した資料館で、酒造りの道具や美術品などを見ることが出来ます。上下人形や三次人形など江戸時代から昭和の初めまでの郷土人形も展示されており、奥へと続く店舗には古民具や骨とう品が並んでいます。

NO.7

■角倉庭園・外門

もとは明治時代の財閥角倉家の蔵であった、上下キリスト教会に隣接する角倉庭園。池や山のある回遊式の邸内日本庭園です。角倉の外門二階に設けられている見張り小屋には、対比的なデザイン造りの窓が施え付けられており、当時の屋敷の威容をとどめています。

NO.8

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.9

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.10

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.11

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.12

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.13

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.14

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.15

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.16

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.17

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.18

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.19

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.20

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.21

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.22

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.23

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.24

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.25

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.26

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.27

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.28

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.29

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。

NO.30

■上下歴史文化資料館

田山花袋の小説『蒲団』のヒロインのモデルとなった、文学者岡田英知代の生家を改装した建物です。1階は上下の歴史や上下百貨、2階には岡田英知代についての資料が多数展示されています。田山花袋が泊ったとされる2階の客間は当時のまま保存されています。